

今定例会の概要

平成24年第4回定例会が12月10日から13日までの4日間の会期で開かれ、「境町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案」や各種会計の補正予算の議案などが提出されました。

一般質問では、町のわかりやすい予算書について、農業の課題についてなど4名の議員が質問に立ちました。

提出議案の内容と審議結果

○境町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

〔原案可決〕

非常勤特別職について、就任月及び退任月の報酬を現行の月額報酬から日割り支給とするもの。

○茨城西南地方広域市町村圏事務組合規約の一部変更

〔原案可決〕

広域老人福祉センター砂沼荘が昭和47年7月から運営されているが利用者とは下妻市が8割を占めており、広域として共同処理に関する事務の機能が発揮されない状況にあり、組合が共同処理する事務から除くために規約を変更するもの。

○茨城西南地方広域市町村圏事務組合規約の一部変更に伴う財産処分について

〔原案可決〕

規約の一部変更に伴い、平成25年4月1日から広域老人福祉センター砂沼荘に関する事務が下妻市に移管されることに併せ、財産処分をするもの。

補正予算

○専決処分の承認を求めることについて「平成24年度境町一般会計補正予算（第6号）」

〔即日原案承認〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1千360万円を追加し、

歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ86億4千14万7千円とするもの。

○平成24年度境町一般会計補正予算（第7号）

〔原案可決〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7千565万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ87億1千579万9千円とするもの。

○平成24年度境町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

〔原案可決〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ427万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ32億1千661万2千円とするもの。

○平成24年度境町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

〔原案可決〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億5千145万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ15億6千553万5千円とするもの。

○平成24年度境町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

〔原案可決〕

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ2千951万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億3千207万2千円とするもの。

人事案件

○坂東市外2か町公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

〔即日原案同意〕

坂東市逆井3902番地

秋田 功

○人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求められ、議会はこれを適任と認める

境町2177番地31

植竹 里子

境町大字上小橋469番地

田中 次郎

境町大字一ノ谷498番地

中村 好

請願・陳情審査結果

○東海第二原子力発電所の再稼働中止を求める請願書

〔採択〕

請願者 境町大字塚崎786番地1

茨城平和擁護県西の会

代表 篠塚 勲緒

○東海第二原発廃炉を求める決議に関する請願書

〔採択〕

請願者

境町大字伏木847番地

子供の未来を考える会

代表 小久保 弓

○介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める陳情書

〔採択〕

陳情者

茨城県水戸市城南319120

茨城県医療労働組合連合会

執行委員長 松崎 みどり

意見書の提出

政府関係機関へ次の意見書を提出しました。

○東海第二原子力発電所の再稼働を認めず、廃炉を求める意見書

東海第二原子力発電所の再稼働を認めず、廃炉とすること。また、雇用や代替えエネルギーの確保など事業所・地元自治体への影響を調査し国が責任をもつて廃炉に向けた環境を整えること。

提出先 内閣総理大臣ほか5名

○介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める意見書

介護職員処遇改善加算を2015年4月1日以降も継続すること。また、介護職員処遇改善加算の対象職員を介護職員以外の職種にも拡大すること。

提出先 内閣総理大臣ほか4名

一般質問

議席7番 田山 文雄 議員



○町のわかりやすい予算書について
Q.住民にわかりやすい予算説明書を作成して配布している自治体もあるが当町においても取り組むべきであると思うが、当町の考えを伺いたい。
A. 今後は、予算のみではなく、境町の現在の財政状況や、町民が、普段疑問に思っていることなど、できる限りわかりやすく表現し、お知らせできるよう、検討していきたい。また、新年度の分かりやすい予算につ

いては、ホームページに掲載できるように努力していきたい。

〔財務課長〕

○LED照明の導入について
Q.リース方式によって、公共施設へのLED照明導入を進める動きがあるが当町でも導入を推進すべきであると思う。当町の考えを伺いたい。
A. 先進事例を調査しながら、費用対効果など十分検討していきたい。

〔総務部長〕

○町としてのPRについて
Q.どのような取り組みをされているのか。また、全国的にもご当地のゆるキャラで親しみやすいPRをしているところが多いが当町の考えを伺いたい。
A. 町の特産物を多くの方々に知ってもらうために、各種の広報活動を行っている。また、町の観光や特産物、子育て等主要施策を掲載したガイドブックの発行を検討している。ゆるキャラについては、先進地の事例等を参考にし調査をしていきたい。

〔まちおこし推進室長〕

議席3番 渡邊 昇 議員



○農業の課題について
Q.水稲の病害虫防除対策事業について。
A. 適正で効率的な防除による、病害虫防除を推進し、高品質米の安定生産を目ざし、境町穀物改良協会などとの関係機関と連携を取り組んでいく。
Q. 農業者戸別所得補償制度の現状について。
〔産業建設部長〕